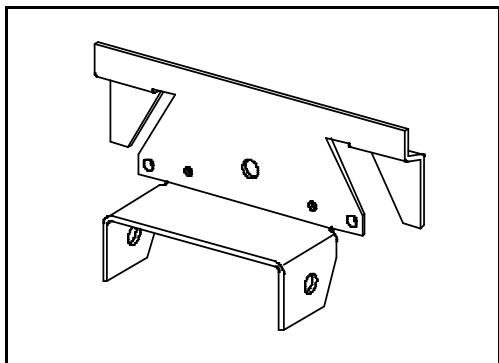
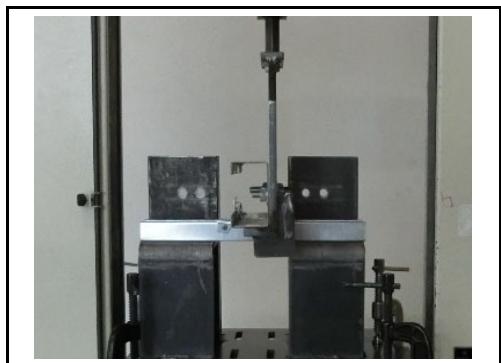


試験成績書
製品名：ソエルWカバー
試験項目：鉛直方向 一軸加力試験



製品単体



全景

株式会社桐井製作所
開発部 開発グループ

〒100-6605
東京都千代田区丸の内 1-9-2
グラントウキヨウサウスタワー5階
Tel: 03-4345-6005
Fax: 03-6895-0220

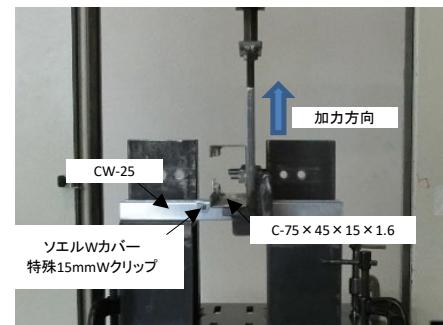
作成日: 2024/2/9
作成者: 濱崎 源記

検印	作成
下氏	濱崎

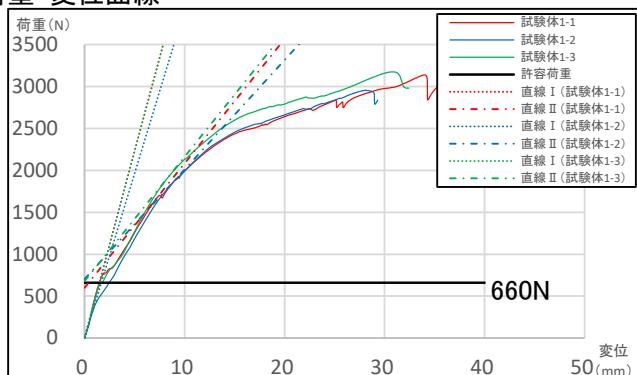
◇ 試験概要

品名	: ソエルWカバー
試験項目	: 鉛直方向引張
試験機	: (株)桐井製作所葛西試験場内 (株)島津製作所オートグラフ AGS-JH
試験速度	: 3mm/min
試験体寸法	: 300mm × 300mm
使用部材	: 支持構造部 野線 : C-75 × 45 × 15 × 1.6 クリップ : CW-25 クリップ補強金具 : 特殊15mmWクリップ ビス : ソエルWカバー ビス : JPFI KIRII耐震ビス φ 4 × 16
試験方法	: 試験架台に支持スパン150mmで野線(CW-25)を固定し、野線と支持構造部(C-75 × 45 × 15 × 1.6)をクリップ(特殊15mmWクリップ)とクリップ補強金具(ソエルWカバー)によって接合し、クリップ補強金具をビス(KIRII耐震ビス φ 4 × 16)3本で固定した。支持構造部に加力治具を固定し、鉛直上向きに加力した際の荷重とストロークを計測した。
評価方法	: ①荷重-変位曲線に基づき、初期剛性Kの直線Iを引く。 ②K/3の傾きを持ち、荷重-変位曲線に接する直線を直線IIとする。 ③直線Iと直線IIの交点での荷重を損傷荷重Pdとみなす。 ④各試験体の損傷時荷重の平均の2/3の値を許容荷重とする。

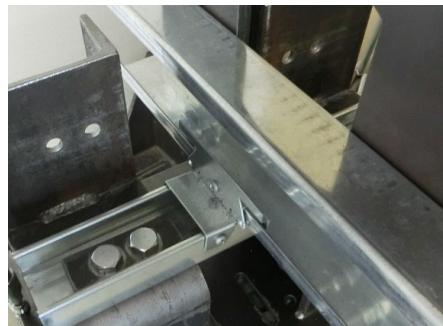
全景



◇ 荷重-変位曲線



加力部



◇ 試験結果

	最大荷重	最大荷重時変位	損傷時荷重	損傷時荷重時変位	許容荷重	試験挙動
	N	mm	N	mm	N	
試験体1-1	3139.0	33.94	898.0	3.16	598.7	加力に伴い、野線とクリップ補強金具が変形し、野線側面のクリップ補強金具を固定しているビスによって野線が支圧破壊したことで荷重低下したため、終局とした。
試験体1-2	2956.0	28.09	1055.4	4.40	703.6	
試験体1-3	3175.5	30.66	1017.0	3.90	678.0	
平均値			990.1	3.810	660.0	

終局状況



$$\begin{aligned} \text{損傷時荷重 } P_d &= 990.1 \text{ N} \\ \text{許容荷重} &= \text{損傷時荷重 } P_d \times 2/3 = 660.1 \text{ N} \end{aligned}$$

$$\therefore \text{許容荷重} = 660.0 \text{ N}$$

試験日 : 2018/3/23
試験者 : 日吉 英雄